

志賀原子力発電所 1、2号機 定期安全レビューの実施について

2024年7月31日
北陸電力株式会社

当社は、志賀原子力発電所 1号機および 2号機の定期安全レビューを実施しましたので、お知らせします。

定期安全レビューは、「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」^{※1}および「原子炉施設保安規定」に基づき、原子炉設置者が原子炉ごとに「原子炉施設における保安活動の実施状況」および「原子炉施設における保安活動への最新の技術的知見の反映状況」等を定期的（10年を超えない期間ごと）に評価する活動です。

今回、当社は志賀原子力発電所 1号機および 2号機の定期安全レビューを実施し、その結果、保安活動が継続的に改善され、安全性・信頼性の維持・向上が適切に図られていること等を確認しました。（別紙参照）

当社は、今回の評価結果を踏まえ、志賀原子力発電所の更なる安全性・信頼性の向上に取り組んでいくとともに、令和6年能登半島地震から得られた技術的知見等についても適切に反映し、発電所の更なる安全確保に努めてまいります。

なお、定期安全レビュー報告書は、原子力情報コーナー^{※2}で公開しております。

以上

別紙：志賀原子力発電所 1、2号機の定期安全レビュー報告書の概要

※1 「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」に基づき、実用発電用原子炉の設置や運転等に関する規制を定めた規則。

※2 アリス館志賀、本店、石川支店および福井支店に設置

志賀原子力発電所 1、2号機の定期安全レビュー報告書の概要

1. 評価対象期間

1、2号機：2014年4月（前回評価対象期間以降）～2023年3月

（参考）前回評価対象期間 1号機：2005年1月～2014年3月、2号機：2006年3月～2014年3月

2. 評価結果

（1）保安活動の実施状況の評価

「保安活動の実施状況」の評価結果として「品質保証活動」、「運転管理」、「施設管理」、「燃料管理」、「放射線管理」、「放射性廃棄物管理」、「緊急時の措置」および「安全文化の醸成活動」の各分野で改善活動が、継続的かつ有効に機能していると評価した。

（2）保安活動への最新の技術的知見の反映状況の評価

「保安活動への最新の技術的知見の反映状況」に係る評価結果として「安全研究成果」、「国内外の原子力発電所の運転経験から得られた教訓」、「技術開発成果」を適切に反映しており、原子炉施設の安全性を確保する上で重要な設備に対し、原子炉施設のより一層の安全性、信頼性の維持・向上が図られていると評価した。

3. 令和6年能登半島地震に関する保安活動

令和6年能登半島地震に伴い発生した主な事象や事象に対する活動について、2024年3月までの内容を取りまとめて報告書に記載した。

発電所では、地震発生直後から保安確認措置等の必要な保安活動を適切に実施し、原子炉施設の安全を確保することができた。

4. 今後の対応

当社は、今回の定期安全レビューの結果を踏まえ、原子力安全の更なる向上を目指し、保安活動の自律的・継続的改善を更に推進するとともに、今後とも志賀原子力発電所の安全・安定運転に努め、運転経験や最新の技術的知見を踏まえた保安活動を積極的に実施していく。

また、2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の知見・経験を踏まえて、発電所の更なる安全確保に努めていく。

以上